

# 《年金加入期間確認通知書・年金加入記録回答書》請求書

令和 年 月 日

国家公務員共済組合連合会 御中

## 1. 通知書または回答書を請求する理由について○をつけてください。

(1) 厚生年金・国民年金・私学共済の年金を請求するため ⇒ 年金加入期間確認通知書 を、

老齢又は退職 障害 死亡  
老齢基礎年金の繰上 配偶者用 その他  
いずれかに○をつけてください。

(2) 将来、年金を受けるために加入記録を確認するため ⇒ 年金加入記録回答書 を、

通

## 2. 区分に応じた番号をわかる範囲で記入してください。

(1) 当会で年金の決定を受けている方

(年金証書番号) A - - -

(2) 現在、国家公務員共済組合に加入中の方

(長期組合員番号)

(3) 過去に国家公務員として勤めされていた方

(退職一時金等の給付番号又は長期組合員番号) \_\_\_\_\_

(4) 通知書又は回答書を必要としているすべての方

(基礎年金番号)     -

## 3. 国家公務員共済の加入履歴を記入してください。(当会で年金決定を受けている方は記入不要です。)

始期 終期

(例) 陸上自衛隊〇〇駐屯地 勤務期間 昭和 51 年 4 月～令和 1 年 5 月

昭和 年 月～昭和 年 月

平成 年 月～平成 年 月

勤務先名称: 勤務期間: 令和 年 月～令和 年 月

昭和 年 月～昭和 年 月

平成 年 月～平成 年 月

勤務先名称: 勤務期間: 令和 年 月～令和 年 月

昭和 年 月～昭和 年 月

平成 年 月～平成 年 月

勤務先名称: 勤務期間: 令和 年 月～令和 年 月

(注1) 国家公務員共済組合に加入される以前に地方公務員・旧公企体(JR・JT・NTT)共済組合の加入期間がある場合は、その期間も記入してください。

(注2) 「勤務先名称」は、所属の異動歴は記入せず、最終の勤務先名を記入してください。在職中の場合は終期に「在職中」と記入してください。

大正

昭和

平成

令和

(フリガナ)

(フリガナ)

組合員氏名 \_\_\_\_\_ (旧姓) 生年月日 令和 年 月 日

住 所 〒

連絡先の電話番号 ( )

※組合員以外の方が請求される場合は記入してください。

(フリガナ)

記入される前に「裏面」も必ずお読みください。

**記入される前にお読みください。**

## 年金加入期間確認通知書・年金加入記録回答書が発行できない場合

- 国家公務員を退職後に地方公務員・公立学校・警察・都職員・指定都市職員・市町村職員の加入期間がある場合は、最後に加入していた共済組合に請求してください。
- 国家公務員を退職後に旧公企体(JR・JT・NTT)の加入期間がある場合は、日本年金機構の最寄りの年金事務所に請求してください。
- 昭和36年4月1日前に退職された期間につきましては、他の公的年金制度(厚生年金等)との通算関係がありませんので、同日前の期間については証明できません。

- 年金を請求できる年齢に到達していない場合(※ 障害及び死亡の年金を請求する場合は除きます。)は「年金加入期間確認通知書」の発行が出来ませんので、「年金加入記録回答書」を発行することになります。

## 添付書類について

- 社会保険労務士等の代理人が請求されるときは、委任状を添付してください。
- 請求者が組合員と離婚されている場合は、婚姻と離婚が確認できる戸籍謄本が必要となります。  
なお、年金加入記録回答書の請求は、原則としてご本人に限られます。

※ 以下のような場合、年金加入期間確認通知書・年金加入記録回答書の発行に時間をする場合がございます。

- ・旧建設省、林野庁、印刷局及び造幣局を昭和55年4月前に退職した場合。
- ・旧郵政省を昭和59年4月前に退職した場合。
- ・お勤めしていた期間が1年未満の場合。

## **お願い**

- 返信用封筒(郵便番号・住所・氏名を記入し、切手を貼付)を同封してください。

## 送付先・お問い合わせ先

〒102-8082

東京都千代田区九段南1丁目1番10号 九段合同庁舎

国家公務員共済組合連合会 年金部 年金相談室

電話番号03-3265-8141